



表紙

「よっかいちのいいところ」

楽しいイベント盛りだくさん!
~こどもフェスティバルにて~

表紙こぼれ話は裏表紙へ

特集

このまちで 子どもを育てる

スマホをかざそう! 【今月の動画】

- ・第54回四日市市消防団消防操法競技大会
- ・四日市とんてき

見方は、裏表紙の「広報紙で
動画を見よう」をご覧ください。



このまちで 子どもを育てる



子育てに関する
本市の数字

出生

年間(平成27年度)

2,722人

子ども医療費

中学3年生まで

無料※

子育てに関する事業費

(平成28年度決算見込み)

128億円

保育所・幼稚園など

100カ所

学童保育所

53カ所

子育て支援センター

19カ所



「子育てするなら四日市」を 目指して

近年、少子化・核家族化の進行や働く女性の増加など、子どもや子育てを取り巻く環境は大きく変化しています。そのような中、本市では、妊娠から出産、乳幼児、青少年に至るまで、途切れのない施策を展開します。また、子育て世代が安心➤



※所得制限があります。お問い合わせは
こども保健福祉課 給付係 まで
(☎354-8083 FAX354-8061)

子育てお役立ち NEWS

平成29年
4月
オープン

橋北交流会館4階ワンフロア丸ごと

こども子育て 交流プラザ

年末年始以外は毎日開館していて、雨の日でも遊べるのが“売り”です。毎日多くの子どもたちが来てくれて、のびのびと遊んでいますよ。



運営スタッフ 長尾 計享かず ゆきさん
関連記事P.7



平成29年
6月
オープン

待望の市内2カ所目

病児保育室 「チェリーケア」

子育て支援センター「さくらんぼ」の2階にあり、看護師や保育士、管理栄養士のスタッフがいます。大事なお子さんをしっかりお預かりします。



桜花台こどもクリニック 院長 水谷 健一けんいちさん

関連記事P.5

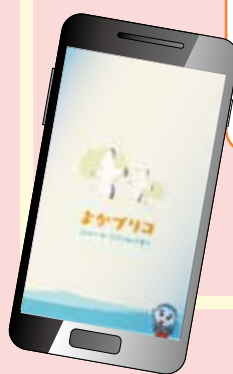


平成29年
8月
配信開始

子育て情報がぎゅぎゅっと詰まっています

子育て支援アプリ 「よかプリコ」

通知機能で情報を受け取れたり、パパとママが子どもの情報を共有できたりするのもポイントです。子育ての負担を少しでも軽減できればと思います。



こども未来課
宇佐美 仁志に志

関連記事P.6



子育て支援センターに
遊びに来たよ!



ちゃんねる
連動



今回の特集の内容は、市政情報等提供番組「ちゃんねるよっかいち」でも紹介します

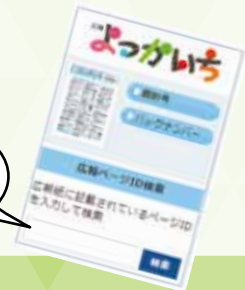
- 地デジ12ch (CTY)
- 9月21日(木)～30日(土)に放送
月・水・金・日曜日 9:30、20:30
火・木・土曜日 12:30、20:30

ホームページで詳しく



本文中に記載された **HP ID** (13桁の数字) を市ホームページの右下にある検索ボックスに入力して検索すると、該当ページにアクセスすることができます。

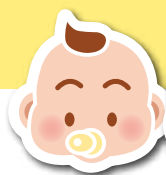
ここに13桁の
数字を入力して
検索



して子どもを産み育てることができるよう、より一層の子育て支援の充実を図ります。

具体的な施策の一つとして、未就学児を対象に、平成30年4月診療分から市内の医療機関での医療費の窓口負担無料化を実施していきます。また、低年齢児(0～2歳児)を中心に待機児童が発生していることから、民間保育所の新たな施設整備に対して補助をしたり、低年齢児を少人数で預かる地域型保育事業を拡充したりすることで、保育提供枠の拡大を進めていきます。





段階別 子育て支援



ピックアップ 1 育児学級「パパママ教室」

HP ID 1001000001238

妊娠中の健康管理などについてお話しするほか、母子保健サービスの説明、赤ちゃんの沐浴体験、妊娠模擬体験などを行います。妊婦と家族が対象です。(要事前申し込み)



問 ともども保健福祉課 母子保健係
☎354-8187 FAX354-8061

産前・産後のサポート

安心して赤ちゃんとの生活を送ることができるように、保健師や助産師などが妊娠中から産後まで継続した相談支援を行っています。妊娠中から誰でも気軽に利用できる「すくすくルーム」でも相談をお待ちしています。

問 ともども保健福祉課 母子保健係
☎354-8187 FAX354-8061

妊婦



- 育児学級「パパママ教室」
- 妊婦一般健康診査
- デンタルマタニティスクール
- 妊婦訪問指導
- 三重県特定不妊治療費助成
- 不妊治療費助成
- 不育症治療費助成

ピックアップ 2 第2子以降子育てレスパイトケア事業

HP ID 1001000001275

第2子以降の子の出産後6カ月までの間に、認可保育園が実施する一時保育に上の子どもを2回まで無料で預けることができます。サービスです。(無料券の申請が必要)

問 ともども未来課 子育て支援係
☎354-8069 FAX354-8061

ピックアップ 3 パンダひろば

HP ID 1001000001228

育児についてみんなでわいわい話してみませんか。仲間作りのきっかけにもなります。

生後6カ月までの乳児と家族が対象です。



問 ともども保健福祉課 母子保健係
☎354-8187 FAX354-8061

産婦・新生児



- 第2子以降子育てレスパイトケア事業
- パンダひろば
- 新生児・乳幼児訪問指導
- 産婦訪問指導
- 新生児聴覚スクリーニング検査
- こんには赤ちゃん訪問
- 子育て短期支援(ショートステイ)
- ファミリー・サポート・センター

ピックアップ 4 ファミリー・サポート・センター

HP http://www5.cty-net.ne.jp/~famisupp

子育てを助けてほしい人(依頼会員)と子育ての手伝いをしたい人(援助会員)が、相互の信頼と了解のもとに助け合う会員組織です。

例えばこんなときに…

- 病気や急用のとき、リフレッシュしたいときなど、一時的に子どもを預かってほしい
- 保育園や学童保育所、習い事などへの送迎を頼みたい

※利用料金 7:00~19:00 ……700円/時間
それ以外の時間帯…800円/時間

問 NPO法人体験ひろば☆ともどもスペース四日市内
四日市市ファミリー・サポート・センター
☎/ FAX 323-0023 火~土曜日8:30~19:30

0~2歳児



- 4カ月児・10カ月児 一般健康診査
- 1歳6カ月児健康診査
- 各種予防接種
- 乳幼児食教室
- 歯ハハの教室
- 保育園
- 保育園の一時保育
- こども園
- 小規模保育
- 事業所内保育
- 認可外保育
- あそび会・あそぼう会
- 児童手当
- 子ども医療費助成
- おもちゃ図書館
- 病児保育室

ピックアップ
5

こども園

HP ID 1001000001320

幼稚園と保育園の両方の役割を果たす施設として、4月から橋北こども園と塩浜こども園の運営を開始しました。また、それぞれのこども園には、子育て支援センターが併設されています。



クラス活動の様子

問 保育幼稚園課 施設運営係
☎354-8172 FAX354-8061

ピックアップ
7

児童館・移動児童館

HP ID 1001000001266

“あそび”を通じて子どもの育成を行う児童館。市内には、北部児童館・塩浜児童館・こどもの家・こども子育て交流プラザの4つがあります。また、“あそび”を出前する移動児童館事業を実施しています。



移動児童館の様子

問 こども未来課 子育て支援係
☎354-8069 FAX354-8061

子育て支援センター

HP ID 1001000001265

主に乳幼児(0~3歳)と保護者が気軽に交流や育児相談をすることができる場です。橋北子育て支援センター「ぽっぽ」や塩浜子育て支援センター「あっぷっぷ」のほか、保育園や医療機関に併設されているところなど、市内に19カ所あります。



初めてのお母さんは特に不安が大きいので、気持ちをほぐせるように丁寧な案内を心掛けています。保護者同士の交流も深められるようにお手伝いしています。

橋北子育て支援センター
高野 明子

問 こども未来課 子育て支援係
☎354-8069 FAX354-8061

3~5歳児



- 3歳児健康診査
- 幼稚園
- 私立幼稚園保育料の助成
- 児童館・移動児童館

ピックアップ
7

小学生



- 学童保育
- 家庭の日応援プロジェクト
- 「早ね・早おき・朝ごはん」普及啓発

ピックアップ
8

ピックアップ
6

病児保育室

HP ID 1001000001264

病気療養中で保育園や学校などでの集団生活に不安がある子どもを、一時的に預かる施設です。専任の看護師と保育士が保育を行います。



カンガールーム
(中部8-17)



チェリーケア
(桜花台一丁目45-1)

※利用料金は原則2,000円/日。そのほかに食事代などの実費、診察代が必要です

問 こども未来課 子育て支援係
☎354-8069 FAX354-8061

ピックアップ
8

家庭の日応援プロジェクト

HP <http://yokkaichi.shoppro.co.jp/>

毎月第3日曜日は「家庭の日」です。少年自然の家では、毎月「家庭の日」に合わせて自然と触れ合えるイベントを開催しています。



9月17日(日)は「森の工作教室~自分で切って作ってみよう!~」を開催

問 少年自然の家
☎329-3210 FAX329-2095

父親の子育て

本市では、育児を楽しみ、笑っている父親を増やすため、「父親の子育てマイスター養成講座」を毎年開催しています。講座を修了したマイスターの協力を得ながら、子育て支援センターでの「よかパパ相談」(HP ID 1001000001273)の開催や父親向け子育て情報誌「よかパパスイッチ」(HP ID 1001000001272)の企画・作成などを行っています。



講座での調理体験が楽しく、今では家で離乳食を作ることもあります。遊び方のバリエーションも増えました。会社以外の知り合いができたこともうれしかったです。

子育てマイスター
第7期生 宮崎 侂理さん

問 こども未来課 子育て支援係
☎354-8069 FAX354-8061

子育てを **お手伝い**

よっかいち子育てガイドブック

HP ID 1001000003650

チェックしながら使える子育て情報誌。母子健康手帳の交付時に配布するほか、スマートフォンなどでも閲覧できます。

問 こども未来課 企画総務係

☎354-8038

FAX354-8061



子育て支援アプリ「よかプリコ」

HP ID 1500011221445



子どもの健康診査や予防接種、イベントなどの情報の通知が受け取れる

自動スケジューラーやアラート機能で予防接種の状況を管理できる

育児日記や写真、健診結果などを記録できる

問 こども未来課 企画総務係
☎354-8038 FAX354-8061

こちらからダウンロード



Android



iOS

子育て総合情報サイト「子育てエンジョイ」

「この事業について詳しく知りたい」と思ったときは、市ホームページの「子育てエンジョイ」のバナーをクリック。



1人で悩まないで！ 育児相談窓口

※ 時 の記載がないものは、平日8:30~17:15

子育てコンシェルジュに相談してみませんか

子育て中の保護者の皆さんの立場に立ってお話を伺い、多様な子育て支援情報やサービスを分かりやすくお伝えします。

子育て中のさまざまな心配事や悩み、ちょっと気になることなど、気軽にご相談ください。

時 平日(木曜日を除く) 8:30~17:00

所 総合会館3階 こども未来課 総合相談窓口

問 こども未来課 子育て支援係

☎354-8069 FAX354-8061

※そのほか、橋北および塩浜子育て支援センターにも子育てコンシェルジュを配置しています

楽しい子育ての中でも「どうしよう」と迷うことはありませんか。そのようなときに、子育てを楽しめるようお手伝いをしたいと思っています。「四日市市で子育てをしてよかった」と感じていただけると嬉しいです。

子育てコンシェルジュ
(利用者支援専門員) 古川 久美子

家庭児童相談室 (総合会館3階) ☎354-8276 FAX354-8061

● 児童虐待・子ども・子育てに関する相談

対 0~18歳未満の子どもと保護者

● ひとり親家庭の自立に向けての相談

対 ひとり親家庭の母・父および寡婦

こども保健福祉課 母子保健係 (総合会館3階) ☎354-8187 FAX354-8061

● 育児相談 (身体測定・発育、食事、歯など)

対 乳幼児と保護者

時 月1回開催 当日9:30~11:00に受け付け

持 母子健康手帳

● 育児健康ホットライン (電話相談)

対 妊婦、産婦、乳幼児の保護者

● 育児相談室 すくすくルーム

対 妊婦、乳幼児の保護者

時 月~金曜日 10:00~12:00、13:00~15:00



すくすくルーム

こども発達支援課 (総合会館5階) ☎354-8064 FAX354-8102

● 子どもの発達についての相談

対 18歳までの子どもと保護者、関係機関

保育幼稚園課 (総合会館3階) ☎354-8172 FAX354-6013

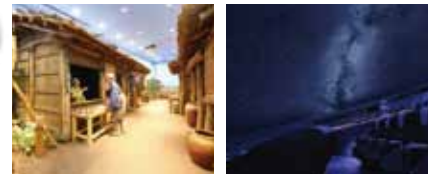
● 保育園・幼稚園に関する相談

対 乳幼児の保護者

親子で遊びに行こう



そらんぼ四日市



雨の日もゆっくり楽しめます。世界最多の星を投映するプラネタリウムも人気です。

霞☆ゆめくじら

「宝島」をイメージした、カラフルで見た目もかわいい広場です。



伊坂ダムサイクルパーク



20種類以上の変わり種自転車に乗れます。毎年秋ごろに開催される「親子ふれあい自転車教室」も好評です。

四日市スポーツランド



自然の起伏を活用した木製アスレチックコースに挑戦してみませんか。150メートルのスーパースライダーを一気に滑降すれば気分爽快です。

こども子育て交流プラザへGO!



18歳までの子どもと子育てに興味がある人なら、誰でも気軽に利用できる施設です。毎週のように開催されるイベントも好評です。

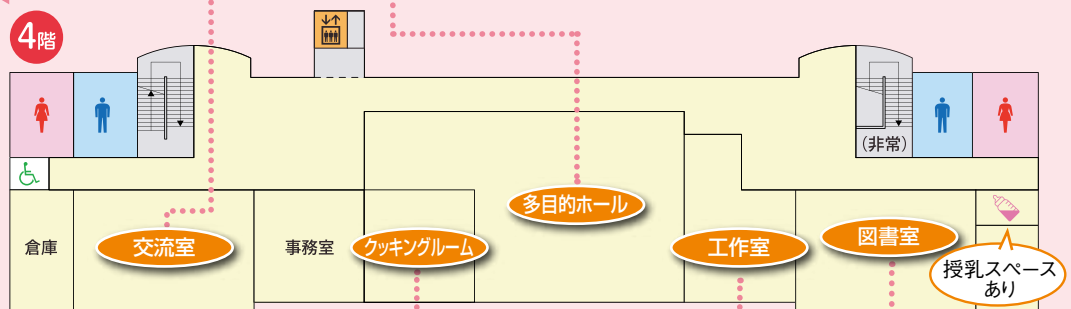


走り回ったりダンスの練習をしたり、雨の日でものびのびと体を動かせます。映画上映も可能。

所 橋北交流会館4階
(東新町26番32号)
時 9:00~19:00
(貸室は21:00まで)
※小学生以下のみでの利用は17:00まで
問 ☎330-5020 FAX334-0606
HP <http://cocoplaza-yokkaichi.jp/>



子どもや子育てに関する登録団体の活動拠点。会議やイベントの練習にも利用できます。



子どもも大人も料理や食育を学ぶ場として活用できます。



手芸や工作、陶芸などの創作活動に。工作イベントも開催。



絵本や児童書などを揃えています。学習室としても利用できます。

編集後記

こども未来部が設置されてから今年で5年目を迎えましたが、この短い間でも子どもをめぐる環境は変わり続けています。本特集では、新たな事業を中心に紹介しましたが、これからも「子育てするなら四日市」を目指して、子育ての支援に取り組んでいきたいと思ひます。(こども未来課 宇佐美、広報広聴課 久徳)

●この特集についてのお問い合わせ・ご意見は

こども未来課 ☎354-8038 FAX 354-8061
広報広聴課 ☎354-8244 FAX 354-3974

“いのち”と“暮らし”を守るために

市民の皆さんの生命と暮らしを守り、北勢地域の高度医療、救急医療を担う急性期病院としての役割を持つ市立四日市病院。その市立病院の取り組みなどを紹介します。



市立病院ってどんな病院？

市立病院は、かかりつけ医や地域の医療機関からの紹介を受けるなど、急性期の治療が必要になった患者の皆さんを診療しています。急性期を脱した患者の皆さんは、リハビリを行う回復期病院や地域の医療機関などで療養を行います。

このように、地域の医療機関と連携することにより、急性期病院としての役割が発揮されています。

そして、市立病院は急性期病院としての診療実績から、現在“大学病院本院に準ずる機能を有する病院”の一つとして、厚生労働省の指定を受けています。これは、全国でもわずか140病院しか指定されていません。

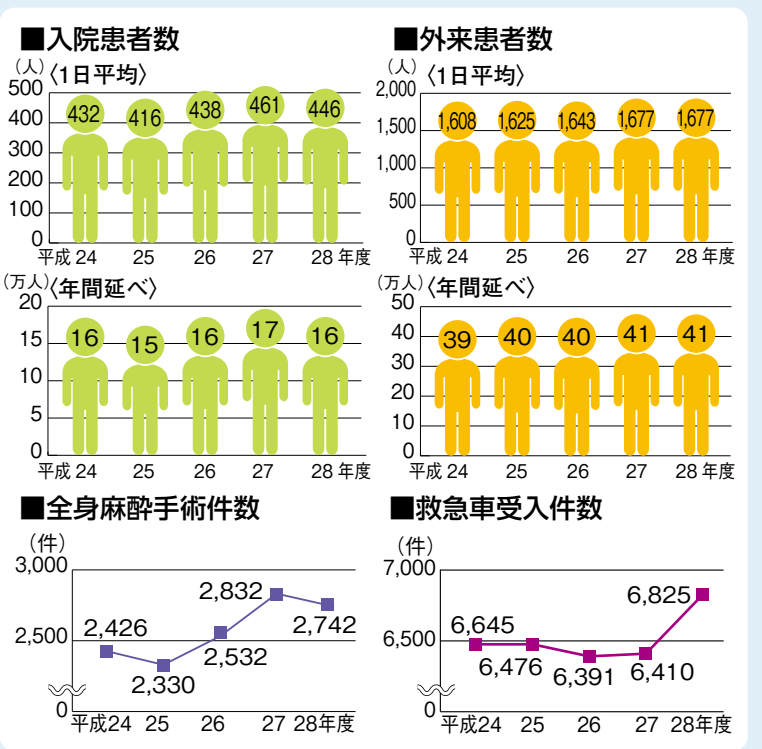
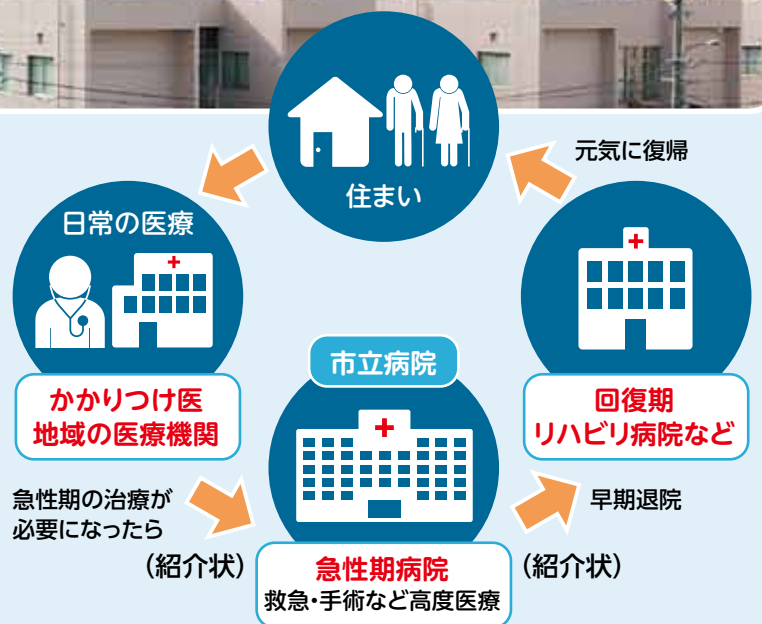
〈市立病院の主な機能〉

- 災害拠点病院 ●救命救急センター
- 地域医療支援病院 ●総合周産期母子医療センター
- がん診療連携推進病院

何人の患者を診ているの？

年間の延べ患者数は、入院で15~17万人、外来で39~41万人です。また、1日平均では、入院で400人、外来で1,600人を超えています。

市立病院は急性期病院であることから、重篤な患者への全身麻酔を伴う手術も多く、また、年間6,000件を超える救急車搬送による救急患者を受け入れています。



医療機能の向上と療養環境改善への取り組み

これまでの取り組み

平成25年度に新病棟の増築整備を完了して、医療機能の向上や、6人床から4人床にするなど入院患者の療養環境の改善に取り組んできました。また、高度ながん治療を行うため、高精度放射線治療棟を整備して新たに治療装置を導入し、平成29年4月から供用を開始しています。この整備に合わせて高精度放射線治療棟の2階に救急病棟を移転し、救命救急センター（ER）と救急病棟を同じフロアに整備したため、より迅速な診療が可能となりました。さらに、これまでの救急病棟あとに人工透析室を移転整備しました。

6人床から4人床に



高精度放射線治療装置



ERと救急病棟を同一フロアに



これからの取り組み

平成30年度の完成に向けて、内視鏡やX線による検査・治療を行うための内視鏡・X線テレビ室の移転拡充と、点滴による抗がん剤治療を行うための化学療法室の拡張整備を実施していきます。

これからも、急性期病院としての医療機能向上に向け、取り組みを進めます。

8月に移転した人工透析室



患者満足度の向上への取り組み

市立病院では、患者の皆さんとご家族など来院者の満足度の向上に向けて、また、安心して病院の施設を利用いただけるよう、さまざまな取り組みを実施しています。

案内充実

病棟コンシェルジュ導入
(平成27年11月)
病棟内で入院に関する説明や案内を行っています。



利便性向上

院外南駐車場舗装整備

その他の院外駐車場も順次舗装整備を進めており、平成29年度末に全て完了の予定です。



地震対策

窓ガラス飛散防止フィルム貼工事
(平成29年3月完了)



災害対策

傷病者受け入れを想定した訓練の実施



老若男女、各分野で活躍するさまざまな「四日市人」取材して、その人の言葉で四日市の魅力などをお伝えするコーナーです。

■CTY「ちゃんねるよっかいち」でも紹介します。

日時：9月11日～10月10日
月水金日 9:30・20:30
火木土 12:30・20:30

■CTY-FMで毎月第2・第4日曜日放送の「よっかいちわいわい人探訪！」でも紹介します。

日時：9月10日・24日
8:54・14:54



おきどきてい 起時亭かんたさん

英語で落語を行う「英語落語」。市内を中心に英語落語の活動を行っている起時亭かんたさんに、英語落語の魅力について伺いました。

■きっかけは英語を学ぶため

「英語を話せるようになりたい」と思っていた時に、テレビ番組で英語落語を見て、自分もやってみたくて勉強を始めました。普通のロールプレイング（役割演技）だと一方の立場でしか話ができませんが、落語は一人で何人もの役を演じる必要があります、いろいろな立場で話せるところが、英語を学ぶ上でいいところだと思います。



■県外や海外でも活動しています

地区市民センターなどで月に1回練習会を開いて、「四日市起時寄席」を年に1回か2回開催しています。その他にも大阪と京都の英語落語クラブに参加して



いて、市内だけでなく大阪や京都、名古屋などで落語をしています。

また、今までにアメリカやオーストラ

リアなど、5カ国で英語落語を披露しています。昨年は四日市市の姉妹都市であるロングビーチ市へ行って、友人宅などで4公演を行いました。



■英語落語の魅力とは

英語落語は、話の面白いところだけを抽出しているところと、動きやしぐさで何を言っているのか分かるところが特長だと思います。会場が大きいと細かい所作が見えないことがあるので、小さい寄席でお客さんと近い距離で落語をする方が、臨場感があって好きですね。

最近は小学校で英語学習が行われていたり、中学校の英語の教科書に落語が載っていたりします。若い世代の人たちに英語落語を体験してもらって、英語でコミュニケーションを取る楽しさや、落語の面白さを知ってもらえたらうれしいですね。



有料広告掲載欄



お子さまの教育資金を
日本政策金融公庫がサポート!

国の教育ローン



日本政策金融公庫 四日市支店

☎ 059-352-3122 平日9:00~17:00

詳しくはWebで! 国の教育ローン 検索

【ご相談・お問い合わせは】教育ローンコールセンター



0570-008656

月～金曜日/9:00～21:00

土曜日/ 9:00～17:00

ハローコール

株式会社 日本政策金融公庫 四日市支店 三重県四日市市元町9-18

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。



そらんぼ 四日市へ
行こう! 第18回

～宙そらガール☆篠原ともえの
レッツスターウォッチング～
皆さんは「宙ガール」を知っていますか。星空や宇宙に興味があり、積極的に天文情報に触れたい女性たちのことで、2012年ごろから注目され始めました。これまで、天文趣味は男性中心の領域として、情報発信や製品開発が行われる傾向がありました。しかし、最近では「宙ガール」をキーワードに、デザイン性のある星空観測グッズや書籍が発売された

「博物館」「プラネタリウム」「四日市公害と環境未来館」の見どころなどを紹介します。

開館時間 9:30～17:00 (展覧会への入場は16:30まで)
9月の休館日 9月4日(月)・11日(月)～15日(金)・19日(火)・25日(月)
10月の休館日 10月2日(月)・10日(火)・16日(月)・23日(月)・30日(月)



り、各地でイベントが開催されたりと、気軽におしゃれに星を楽しむ女性が増えています。

プラネタリウムでは、9月16日から一般番組『宙ガール☆篠原ともえのレッツスターウォッチング』を放映します。宙ガールとして活躍中の篠原ともえさんが、スターウォッチングの楽しみ方をとってもおしゃれに面白く紹介してくれます。天文にあまり興味のない人たちにもその魅力を知ってもらうための入門番組です。また、11月4日(土)には篠原ともえさんを招いてライブトークを開

催します。詳しくは、博物館ホームページをご覧ください。

この秋は、プラネタリウムで気軽にスターウォッチングを始めてみませんか。



©EXPJ.Ltd/TAIYO KIKAKU co.,ltd.

問い合わせ先

博物館

(☎355-2700 FAX355-2704)



こにゅうどうくんの
お部屋
第27回

昨年のゆるキャラ®グランプリ



投票箱を持って歩く こにゅうどうくん

みんなで来てね

ゆるキャラ®グランプリ

8月1日からスタートした全国のキャラクター総選挙「ゆるキャラ®グランプリ」。インターネットで投票できるんだよ。ボクは今年で6回目

市のマスコットキャラクター「こにゅうどうくん」のコーナーだよ。今月は三重県初開催「ゆるキャラ®グランプリ2017」についてのお知らせだよん。



全国のキャラクターに会えるチャンス! の出場、ベスト10入りを目指しているよん!

今年の最終決選はなんと「三重県」で開催! 桑名市「ナガシマリゾート」に日本中のキャラクターが集まって、それぞれの地域をPRするよ。

ボクも四日市のブースで四日市の魅力をたくさん紹介するから、みんなも応援に来て、ボクに投票してほしいなあ。



取材を受ける こにゅうどうくん

ゆるキャラ®グランプリ2017
in三重桑名・ナガシマリゾート

時 11月18日(土)・19日(日)
9:00～16:00 (予定)

所 ナガシマリゾート 駐車場内特設会場
(桑名市長島町浦安333)

料 大人: 前売り500円 (当日600円)

小人: 前売り200円 (当日300円)

※未就学児は無料

公式サイト <http://www.yurugp.jp/>

問い合わせ先

観光・シティプロモーション課
(☎354-8286 FAX354-8307)

有料広告掲載欄

～地域とともに160有余年 事前のご相談から至急のご依頼まで 葬儀のことなら24時間365日～



株式会社 ふじや本店
光倫会館
0120-114248
FreeDial

■本社/四日市光倫会館
〒510-0836 四日市市松本町北大谷 2015
[TEL] 059-351-1151 [FAX] 059-351-4224
■光倫会館 桜ホール
〒512-1211 四日市市桜町 6613
[TEL] 059-325-2482 [FAX] 059-325-2483
■富田光倫会館
〒510-8014 四日市市富田2丁目 3-7
[TEL] 059-361-2481 [FAX] 059-361-2482

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。



第3回

市民協働を支える中間支援

中間支援とは、市民協働に関わるさまざまな主体の間に立って、それぞれの活動を支援することをいいます。市民活動団体などへの相談業務や情報提供などの支援、人材や資金などの市民活動に必要な資源の仲介、政策提言などを行います。

本市では、市民協働促進計画の基本方針の一つに「市民協働を促進する市民活動団体の育成・強化」を掲げ、中間支援機能の充実に力を入れ

市民協働で取り組まれている事業にスポットを当て、さまざまな主体が「ツナガル」(連携する) 実例を紹介します。

ています。

中間支援の役割を担う団体が、行政と市民活動団体の橋渡しや市民活動団体相互の横つなぎなどによって市民活動を更に活発にすることで、市民協働の効果的な展開が期待されます。

中間支援の事例

地縁団体、NPO、事業者、行政などさまざまな主体によって設立された「(公財)ささえあいのまち創造基金」では、市民からの寄付金を、公開プレゼンテーションなどを通じて市民活動団体に配分し、地域課題の解決に向けた公益的活動に対する

中間支援を行っています。

市では、今後もこうした中間支援団体による、それぞれの市民活動団体に対する人材育成やコーディネート機能について、充実強化が図られるよう取り組みを進めていきます。



公開プレゼンテーション

問い合わせ先
市民協働安全課
(☎354-8179 FAX354-8316)



第5回

こんにちは。市民文化部です。

今回は市役所5階にある文化振興課をご紹介します。

昨年12月に、富田地区の「鳥出神社の鯨船行事」がユネスコの無形文化遺産に登録され、今年の大四日市まつりでは、4艘が勢揃いし、勇壮な練りが披露されました。

また、昨年11月には三浜文化会館が開館し、市民の皆さんの芸術や文化活動の練習・発表の場が新たに増えました。

市役所の各部署の業務などを政策推進監が紹介するコーナーです。今回は、市民文化部の文化振興課をご案内します。

文化振興課では、伝統文化への支援をはじめ、市民が主体的に行う文化活動の支援や芸術鑑賞の機会を提供するなど、文化都市四日市を目指した取り組みを進めています。

10月15日(日)には、「第6回全国ファミリー音楽コンクールinよっかいち」が開催されます。このコンクールは、各出場者の優れた音楽はもとより、それぞれの家族の絆も感じられる、本市の魅力の一つとして、全国に広がりつつあります。

さらに10月21日(土)・22日(日)には、市民の実行委員会による「第6回四日市JAZZ FESTIVAL」

が開催され、四日市の街なか音楽であふれます。皆さんもぜひ各会場にお出掛けください。



市民文化部政策推進監 矢田 弘美

問い合わせ先
文化振興課
(☎354-8239 FAX354-4873)

有料広告掲載欄

建設職人なら誰でも入れる組合です

建労 四日市支部

随時加入者募集中

三重県建設労働組合四日市支部 四日市市ときわ5丁目1-8 ☎(059)354-1531(代)

三建国保

組合独自の建設労働者の健康保険

出産育児一時金(42万円)
葬祭費(本人10万円・家族7万円)
高額療養費、無料健康診断の開催
人間ドックに対する補助(3万3千円)
脳ドックに対する補助(2万円)など

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

本市の主な施策や旬の話題を取り上げるコーナーです。今回は、総務省消防庁が研究開発を進める消防ロボットの評価試験について紹介します。

第8回

大規模地震などによる石油化学コンビナート事故などへの対応を目的に、平成26年度から総務省消防庁消防研究センターで、消防ロボットシステムの研究開発が進められています。

本市には、東日本大震災の教訓を踏まえ、石油コンビナート事故などの大規模災害に的確に対応するため、緊急消防援助隊のエネルギー・産業基盤災害即応部隊（ドラゴンハイパー・コマンドユニット）が配備されています。この部隊は平成27年に全国

で初めて本市と千葉県市原市に配備され、現在、全国に6部隊あります。



今回、この部隊が配備されている本市が、消防ロボットシステムの評価試験に協力することになりました。消防ロボット（試作機）は、飛行型（偵察・監視）、走行型（偵察・監視）、放水砲、ホース延長の4台で、8月から10月上旬までの期間に評価試験を行い、平成31年度以降の配備を目指しています。



飛行型ロボット

走行型ロボット



放水砲ロボット（手前）

ホース延長ロボット

問い合わせ先
消防本部総務課
(☎356-2003 FAX356-2016)



市内各地で開催されたイベントなどを写真と文章で紹介するコーナーです。



移動児童館「輪ゴムで動く車を作ろう！」 (7月28日 八郷地区)

八郷地区市民センターで開催され、小学1～3年生約20人が参加しました。はさみで牛乳パックを切ったり、ペンで車を彩ったりする子どもたちの表情は真剣そのもの。各自が工夫を凝らして、この世で唯一の、個性あふれる車たちが完成しました。きっと自慢の一台になったことでしょう。



よっかいち七夕まつり2017 (7月29日・30日 諏訪公園、すわ公園交流館)

諏訪公園の水路に流された「おねがいごとLED」と、その周辺にともる天の川キャンドルの明かりが、地上に天の川を再現していました。

大きな声で「叶いますように！」とカプセルを流していた子は、何を願ったのでしょうか。みんなの「おねがいごと」が叶いますように。

有料広告掲載欄

「こんなとき、どうすれば…？」お早めにお電話でご予約ください！ ☎059-350-2080

近鉄四日市駅から徒歩1分！南改札口(東口)すぐ！

交通事故 「事故にあい、治療中ですがこれからどうすれば…？」 「後遺症の認定が非該当でした」	相続・遺言 「遺産のことで兄弟でもめています…」 「遺留分とは何ですか？」	不動産・建築 契約書のことや建物の欠陥のことなど
離婚 「親権や慰謝料・養育費のこと話かまとりません」	企業法務など 企業様には今後の安心のため顧問契約(月額1万円～)を！	尾市法律事務所 弁護士 尾市 淳二 (三重弁護士会所属) (財)日弁連交通事故相談センター三重県支部相談員・鈴鹿市役所市民法律相談担当弁護士 詳しくは「尾市法律」検索☎

◆交通事故(被害者)のご相談は無料◆
 その他の法律相談(初回)は30分5,400円(税込)ですが初回相談でご納得頂けなかった場合には無料とさせていただきます。
 「まずは一度ご相談を！」

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

表紙こぼれ話

8月2日(水)、文化会館で開催された「第6回こどもフェスティバル」の会場にお邪魔しました。
 「写真を撮影させてください」とお願いすると、皆さんは快く応じてくださいました。たくさんの笑顔をか메라に収めようと、会場を汗だくで回るうち、掲載しきれないほどの素敵な笑顔を集めることができました。
 ご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。

広報紙で動画を見よう



下のQRコードを読み取って、「まるごと四日市」のサイトにアクセスしてね！

「まるごと四日市」のサイトの広報紙のメニューを起動して、この「こにゅうどうくん」のイラストや表紙の「広報よっかいち」のロゴにスマートフォンなどをかざせば動画が見られます
 ※利用には無料アプリ「びこんず」のインストールが必要



お詫びと訂正

広報よっかいち8月下旬号に掲載した下記の記事について、下線部に誤りがありました。お詫びして訂正します。

第67回四日市市民芸術文化祭行事 文化振興課

問文化協会 ☎/FAX 351-3729
 月～金曜日 13:00～17:00

◆2017秋！四日市市民社交舞踏会

時 11月19日(日)
 12:30～16:00 (12:00開場)
 所 中央緑地第2 体育館
 料 前売り1,000円 (当日1,500円)
 ■ チケット取り扱い
 渡辺 ☎090-8333-3696
 他 女性は革製ヒールカバーを着用してください。観覧は無料です (2階席利用)

市の情報発信源 (9月)

<p>CTY 地デジ12ch</p> <p>内容(予定) 1日(金)～10日(日) 簡単なことからごみ減量 11日(月)～20日(水) つなごう! つなげよう! 犬猫 命のバトン 21日(木)～30日(土) このまちで子どもを育てる</p>	<p>放送時間(20分間) 月・水・金・日 9:30・20:30 火・木・土 12:30・20:30</p>	<p>※番組DVDを市政情報センター、図書館(自動車文庫を含む)、楠交流会館図書室、あさけプラザ図書館で貸し出しています</p>
<p>三重テレビ 地デジ7ch</p> <p>毎月第3金曜日の「句感☆みえ」のコーナーで市の情報を発信。 9月は、15日(金)18:00に放送します</p>	<p>四日市今昔 市制施行120周年番組。 9月は、17日(日)18:30に放送します</p>	
<p>シー・ティー・ワイ エフエム 76.8MHz CTY FM</p> <p>「マンスリーよっかいち」(5分間) 第1・3日曜日 8:54・14:54 …市政情報をピックアップしてお届けします 「よっかいち わいわい人探訪!」(5分間) 第2・4日曜日 8:54・14:54 …四日市で生き生きと活動している人の活動現場の声をお届けします</p>	<p>「ALO! YOKKAICHI!」(5分間) 土曜日 19:54 …ポルトガル語による市からのお知らせ 「なるほど! 防災」(5分間) 月曜日 17:30、木曜日 8:30 …災害への心構えなど防災に関するお知らせ 「人権を確かめあう日」(5分間) 毎月22日 9月は、7:30・12:54・16:30・18:30</p>	<p>■レディオキューブ♥FM三重 FM85.0MHz(市内) 「防災よっかいち」(5分間) 木曜日 12:55 …防災に関する情報をお届けします ■東海ラジオ AM1332kHz FM92.9MHz 「源石和輝 音楽博覧会」内コーナー 「四日市こにゅうどうくん館」(20分間) 日曜日 13:10(変更の可能性あり)</p>

市ホームページ <http://www.city.yokkaichi.lg.jp>

スマホ・タブレットで広報紙が読める! **マチイロ** マチを好きになるアプリ

広報用SNS やってます! アカウント名「よっかいち広報」

インターネットアンケート 市政ごいけんばん アンケートモニターを募集しています。

フェイスブック ツイッター

市政ごいけんばん 公式サイト

集団予防接種によりB型肝炎ウイルスに持続感染された方へ 一人で悩まずに無料個別相談会をご利用ください

B型肝炎訴訟 (給付金請求)について

無料個別相談会

10/14 (土) 四日市市勤労者・市民交流センター 第1会議室
 10/15 (日) 桑名市民会館 第1会議室

完全予約制 ☎ **0120-013-621**
 (ご予約受付期間) 平日 9:00～18:00
 個別面談なので、他の方と顔を合わせることはありません。

着手金・相談料 無料 成功報酬制 ※訴訟実費別途

弁護士法人 プレシヤス総合法律会計事務所
 〒504-0801 東京都新宿区四谷4-3 福屋ビル6-A 【営業時間】平日 9:00～18:00
 ☎TEL 03-5363-6333 ☎E-mail: info@precious-law.jp
 ☎FAX 03-5363-6334 ☎http://precious-law.jp/

無料電話相談も 同時受付中! お気軽に電話ください

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

■人口 312,002人 [7月末日現在(前年比-156)] ■火災件数 9件 [7月分(前年比+2)] ■交通事故件数 929件 [7月分]

広報よっかいち No.1484 平成29(2017)年9月5日発行(毎月5日・20日発行) ◆広報広聴課/☎354-8244 FAX354-3974 ◆印刷 水丸印刷株式会社